

犬

走

る

花

の

精

五
百

Adult
only
R18



すーすー

横で無防備に
寝ている
この女の子—



ごろん

うーん



犬走 栞

もう食べられない

ひよんなことから
俺の家に入り浸る
ようになった
変な友人



とんでもなく
我がままなやつだが
それでも俺はこいつが
大好きだ！



栞
風邪ひくぞ

いつも飯時にやってきては
ただ飯を食べて昼寝して
適当に過ごしてかえっていく





こんにちは



ガッガッ

お、来たな



ちよつど
今準備ができた
ところだよ

わーい



おなか
が
空きました



いただきます

いただきますーす



いよいよ

やった!



もう食べて
いいですか?



花はどうだった？
うまかったか？

はーうまかった
今日はなかなかの
自信作だったからな



ごちそうさまでした



そうだろう
そうだろう

えへへ



いつもおいしいです
けど今日は特に
おいしかったです

ごろん





仕方ないやつだな

おなかいっぱいになつたらしくなつちやつた

ん？
どうした？

ササササ



……
おいしそう

次はこれが食べたいなあなんて



そんなこと言つてすぐ大きくなつてきましたよ

うっ



確かに
この辺りとか
嬉しそうだな

そんなに
いじめないで
ください



今は発情期なのか？

うーん
まだ違う？
でもあなたに
触られるのは好き



あの
そろそろ...



はっ
すごく固くて
大きくて
これ入れたら
きつと



これがほしいです



濡れすぎて
すごい音
たててるな
椀も聞こえるか？





花も今日は
特別感じて……



はあ



出しすぎたか
気持ち良すぎたな

賢者モード中



さて
片付けでも
するか



はあはあ



んー









起きた?
じゃなくて

あっ
おひた?

桜!?
何やってんだ

……ん?

う……



えっちしょっ

もうこんなに
おっきくなってるよ

あっ
当たり前だ!

ちゅっ

ちゅ

ねえ早く

れっ



